

仕 様 書			
契約No	件名	2025022731	消防職員用被服(活動服、航空服、バンド、防寒服)の購入について(令和8年度新規採用職員)
業 種	2029消防・防災機器類 又は 2007衣料・洋品雑貨		
納入期限	令和8年3月19日(木)		
納入場所	消防総務課		
目 的	消防職員被服等貸与規則に基づき、職員へ貸与する活動服等を購入するもの		
品名規格 ・ 数 量	① 活動服上衣(冬仕様) 46着 ② 活動服ズボン(冬仕様) 46本 ③ 活動服上衣(夏仕様) 46着 ④ 活動服ズボン(夏仕様) 46本 ⑤ 活動服名札 46枚 ⑥ 整備士用航空服上衣(冬仕様) 2着 ⑦ 整備士用航空服ズボン(冬仕様) 2本 ⑧ 整備士用航空服上衣(夏仕様) 2着 ⑨ 整備士用航空服ズボン(夏仕様) 2本 ⑩ 航空服名札(整備士用) 2枚 ⑪ バンド(活動服用) 23本 ⑫ バンド(救助服用) 1本 ⑬ 防寒服 23着		
同等品	否 (定義)同等品とは、規格・品質・性能等が例示品と同等以上であるものをいう。		
条 件 及び 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納品前に検品チェックを行うこと。</li> <li>・ 納品は担当職員立会いのもと、実施すること。</li> <li>・ 契約不適合があった場合は代替品を用意すること。</li> <li>・ 規格は、別添の仕様書を参照すること。</li> <li>・ 各数量のサイズ内訳は、落札業者あて別途指示する。</li> <li>・ 落札者は、契約後、速やかに「原反引受証明書」及び「品質証明書」を消防総務課に提出すること。</li> </ul>		
お問い合わせ先	消防局 消防総務課 財務グループ		担当 黒川 礼衣良
	TEL	053-475-7523	FAX 050-3537-8955

# 消 防 職 員 用 活 動 服 仕 様 書

浜 松 市

## 第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用活動服（以下「活動服」という。）について定める。この活動服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

## 第2 仕様

### 1 形状（別図参照）

#### (1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、シャツ型、長袖、カフス付きとする。

本体は指定色とし、上襟縁、上襟裏、襟台内側、肩章裏、背ヨーク、胸ポケット雨蓋裏、胸ポケット袋マチ部、カフス裏、袖口水かき部にオレンジ色地で配色を施す。

#### (2) ズボン

立体裁断及び立体縫製、ウェスマン付ワンタック、脇ポケットは斜め切り替え及び雨蓋付き貼付、尻ポケットは左右片玉縁左ボタン付、前開きファスナー仕立て、ベルト通しは8本、裾口シングルとする。腰は全周ストレッチ仕様とする。

#### (3) 名札

表側にオレンジ色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー（凸面：表生地同系色）を縫い付ける。サイズは、縦 50 mm、横 90 mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名（名字のみ）」の上下2段とする。活動服の表生地を使用すること。

### 2 材料

#### (1) 表生地

別表1のとおりとする。

#### (2) 縫糸（表生地と同系色とする）

ア 地縫、飾り縫はノーメックス糸 24/3 を使用する。

イ 穴かがり、ボタン付は手付け又は機械付とする。

#### (3) ボタン（表生地と同系色とする）

1.5 cm（肩章・尻ポケット・天狗持ち出し）及び2 cm（脇ポケット）を使用する。

#### (4) 芯

接着芯とする。

#### (5) ファスナー（表生地と同系色とする）

YKK製又はこれと同等以上のものとし、上衣前合せ、袖口開口部、ズボン前立に使用する。

#### (6) 面ファスナー（表生地と同系色とする）

上衣前比翼3組、左右胸ポケット雨蓋裏2組、左胸ポケット上部消防局名及び個人名用1枚、右胸ポケット上部階級章用台座1枚、ズボン左右脇ポケット雨蓋裏4組

(7) バックプリント  
当局指定色（黒色）のシルクプリントとする。

(8) スレーキ  
ブルー

(9) ベルト芯  
白

(10) マーベルト  
腰裏、スレーキと同色

(11) 前カン  
前立 ニッケル製 1組

(12) その他  
片布、サイズ札

### 3 縫製

#### (1) 一般

ア 飾り縫い  
0.6 cm ミシン飾り縫いとする。

イ 針数（3 cm 間に表面に表れた糸数）

(ア) 地縫い 12～14 針標準

(イ) 飾り縫い 12～14 針標準

ウ 縫製

ミシンの糸調子を整え、つれ、たるみ、しわ、目飛びのないようにし、返し針を十分に行うこと。

エ 穴かがり

穴の大きさは、ボタンの大きさに合わせてかがり、糸が布から抜けないようにする。

オ ボタン付

手付けの場合は2本糸にて1つの穴に2回以上通し、3回以上根巻きをし、糸止めを完全にする。

機械付けの場合は、手付けと同程度の強度とする。

#### (2) 上衣

ア 襟

(ア) 襟巾中央で4 cm、端で8.5 cm、芯を入れ周囲を地縫い返し飾りミシン縫いとし、襟台中央で3.5 cmとし、身頃と上襟を挟んだ状態で縫着し、襟付けは2条縫とし、下部の1条は裏を落とす。

(イ) 上襟はオレンジ色配色を縁取りとして使用し、巾1.2 cmとする（接着芯使用）。

(ウ) 表襟は吹きをもたせ、折返しの厚みを引かれぬ様に注意すること。

- (エ) 襟付け中央に共生地またはサテントープの襟吊り用ループ及びサイズ札を付ける。
- (オ) 上襟周囲（下部を除く。）及び襟台の周囲に飾りミシンをかける。
- (カ) 特に、襟先は大切なポイントとなるので、丁寧に仕上げること。

#### イ ヨーク

- (ア) オレンジ配色生地を使用し、襟付中央で 22 cm 程度の V 字ヨークを縫いつける。

#### ウ バックプリント

上段に「浜松市消防局」、下段に「HAMAMATSU FIRE DEPT.」と当局指定文字にて黒色のシルクプリントを入れる。

#### エ 肩章

肩縫い線に肩章の前側を合わせ、周囲を飾りミシン縫いし、袖付より 4 cm の位置で肩に縫い付け、その内側にクロスステッチをかけ、剣先はボタン止めとする。

#### オ 胸ポケット

- (ア) 胸部左右に各 1 個（角丸）、表地に縫い付けとする。
- (イ) 雨蓋（角丸）付、飾りミシン縫い、マジック 1 ヶ所止めとする。
- (ウ) 口の左右は門止めとする。
- (エ) 袋部中央にマチを入れ、マチの両側は端ミシン縫いとする。
- (オ) 左ポケット内部のみ 5 cm 幅で中央にステッチ入り深さ 14 cm のペン差しを共生地で縫い付ける。
- (カ) 左ポケット雨蓋上端中心より 1.5 cm に 3 cm のペンセクションを付ける。

#### カ 名札止め

左胸ポケット雨蓋より 1.5 cm 上部に、大きさは 5 cm×9 cm の面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

#### キ 階級章止め

右胸ポケット雨蓋より 1.5 cm 上部に、大きさは 2.5 cm×4 cm の階級章取り付け用面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

#### ク 袖

2 枚袖のカフス幅 60mm 付きとする。袖口に 2 本タックを取り、長さ約 160mm のファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。袖開きは袖口カフス手前まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

#### ケ 脇見頃

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続かし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設ける。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6mm 幅ステッチをかける。ベンチレーションホールは袖下布を上にも脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に 6mm

幅のステッチをかける。

コ 比翼

- (ア) 前合わせの開閉は、ファスナー及び面ファスナー止めとする。
- (イ) ファスナーの上端は、襟台より 1 cm 下がった位置とする。
- (ウ) 比翼止めは、2 cm×3 cm の面ファスナー 3 組にて止める。

サ 裾

巾 2 cm 三つ折り端飾り縫いとして、両端を縦に押え縫いする。

シ 片布、品質表示

- (ア) 左胸ポケット裏に当局指定のものを縫い付ける。
- (イ) 片布には、支給年度（数字のみ）を表示する。

ス エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム（当局より支給）を、右袖付きセンターより下方 8 cm の位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

(3) ズボン

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側（外向き）に片倒しをする。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 35mm 幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、門止めをする。天狗の上り巾は 3.5 cm とし、天狗は持ち出しボタン止めとする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 後

左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をする。脇線と後中心の間（中心寄り）にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ 6mm 幅ステッチをかける。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ 6mm 幅ステッチをかける。

ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

エ 脇ポケット

左右に口長さ 18 cm の斜め切り替え式ポケットを付ける。

袋の深さは下門より 14 cm、巾 16 cm とし、袋は地縫いと押えミシンの二重縫いとする。

オ 後ポケット

後見頃左右に口長さ 14 センチ、深さ 18 センチの型玉縁ポケットを付け、左ポケットはボタン付とする。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は門止めをする。

ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。

カ カーゴポケット

両脇に雨ボタン付アコーディオンポケットを縫い付け、口巾16cm、深さ20cmとし、雨蓋は面ファスナー2ヶ所及びループボタン止めとする。

キ 腰帯

マーベルト付きとし、幅約40mmにストレッチ芯を貼り、ウエスト全周でストレッチ性を出す事とする。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ファスナー上の前中心に前カンを付ける。

ク ベルトループ

ベルト通し幅56mm、幅20mmのものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後ろ合計8本付ける。ループ幅の両端はステッチをかける。

ケ シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。

コ 裾

裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とする。

サ 脇縫い

後へ片倒しとし、6mm幅ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ 内股縫い

縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とする。

ス サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

セ 片布

左脇ポケット袋布に縫着する。

(4) 名札

表側にオレンジ色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー(凸面:表生地同系色)を縫い付ける。サイズは、縦50mm、横90mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、下段に「個人名(名字のみ)」の上下2段とする。活動服の表生地を使用すること。

4 サイズ

(1) 別表2のとおりとする。

(2) 別表2に当てはまらない女性職員及び特注サイズの場合、採寸を実施し、仕様書に基づき作製、納品すること。

第3 補則

1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈に

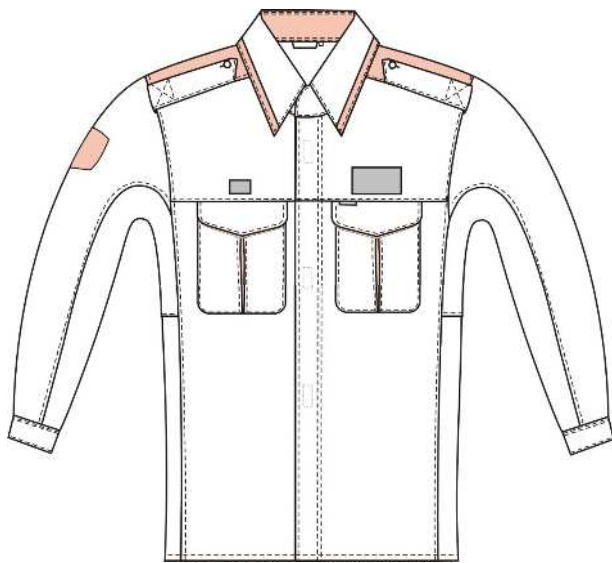
よる。

- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに1着（本）ずつ袋に入れ納入すること。
- 5 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。



別図

1 上衣

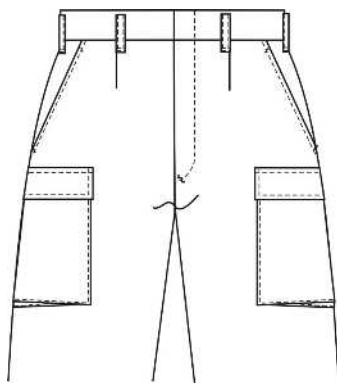


前面

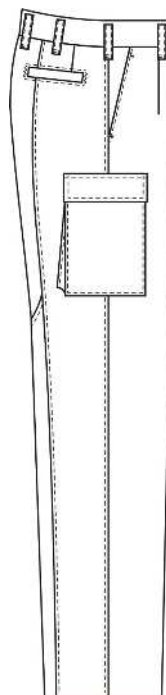


後面

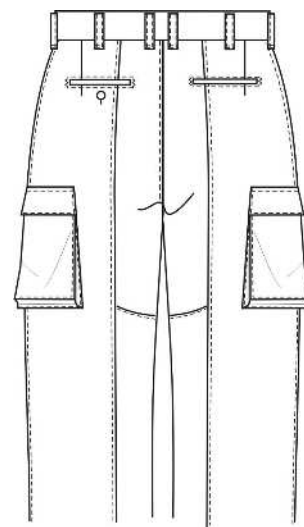
2 ズボン



前面



側面



後面

## 別表 1

## 1 表生地 (冬仕様)

## (1) 上衣・ズボン

区 分	規 格		試 験 方 法
品 番	東レ S2412TS c/#NTB		
品 名	難燃ストレッチツイル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	73 %	J I S L 1 0 3 0
	パラ系アラミド	5 %	
	難燃ポリエステル	20 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維使用		
使用糸番手	経 4 0 / 2	J I S L 1 0 9 6	
	緯 4 0 / 2		
組 織	2 / 1 綾織(ツイル)		J I S L 1 0 9 6
密 度	経 80 本 以上	J I S L 1 0 9 6	
(本 / 2.54cm)	緯 65 本 以上		
重 量(g / m <sup>2</sup> )	2 0 0 以上		J I S L 1 0 9 6
引張強力(N)	経 1400 以上	J I S L 1 0 9 6	
	緯 1050 以上	ラベルドストリップ法	
引裂強力(N)	経 5 0 以上	J I S L 1 0 9 6	
	緯 3 5 以上	ベンジュラム法	
寸法変化率	経 - 0. 5 % 以下	J I S L 1 0 9 6	
	緯 - 0. 5 % 以下		
伸 長 率	13 % 以上		J I S L 1 0 9 6 B 法
色相	色相(H)0.9PB		JIS Z8721
	明度(V)2.9		
	彩度(C)2.7		
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	J I S L 0 8 4 2
洗濯	4 ~ 5 級	4 ~ 5 級	J I S L 0 8 4 4 A2法
汗	4 ~ 5 級	4 ~ 5 級	J I S L 0 8 4 8 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4 ~ 5 級	J I S L 0 8 4 9 II 形
ピリング	4 級		J I S L 1 0 7 6 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒		J I S L 1 0 9 1 A4法
炭化距離	1 0 cm 以下		
L O I 値	2 8. 0 以上		J I S K 7 2 0 1 B1法
摩擦帯電電荷量	7 μ c / m <sup>2</sup> 未 満		J I S L 1 0 9 4

## (2) 上衣配色 (襟縁、背ヨークなど)

区 分	規 格		試 験 方 法
品 番	東レ NX4040R C/#BOR		
品 名	難燃ストレッチツイル		
混紡率(%)	メタ系アラミド 94%		JIS L 1030
	パラ系アラミド 4%		
	ポリウレタン 2%		
	導電性繊維混入		
使用糸番手	経 40/2		JIS L 1096
	緯 40/2		
組 織	2/1綾織(ツイル)		JIS L 1096
密 度	経 80 本 以上		JIS L 1096
(本/2.54cm)	緯 65本 以上		
重 量(g/m <sup>2</sup> )	200 以上		JIS L 1096
引張強力(N)	経 1300 以上		JIS L 1096
	緯 1000以上		ラベルドストリップ法
引裂強力(N)	経 65 以上		JIS L 1096
	緯 55 以上		ベンジラム法
寸法変化率	経 ±2.0% 以下		JIS L 1096
	緯 ±2.0% 以下		
	色 相(H)	9.6R	
色 相	明 度(V)	5.2	JIS Z 8721
	彩 度(C)	8.7	
伸 長 率	13% 以上		JIS L 1096 B 法
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	JIS L 0842
洗濯	4 級	4 級	JIS L 0844 A2法
汗	4 級	4 級	JIS L 0848 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4 級	JIS L 0849 II 形
ピリング	4 級		JIS L 1076 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1秒以下		JIS L 1091 A4法
炭化距離	10 cm 以下		
LOI 値	29.0 以上		JIS K 7201 B1法
摩擦帯電電荷量	7μc/ m <sup>2</sup> 未 満		JIS L 1094

## 2 表生地（夏仕様）

### (1) 上衣・ズボン

区 分	規 格		試 験 方 法
品 番	東レ S2418TS c/＃NTB		
品 名	難燃ストレッチトロピカル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	73 %	J I S L 1 0 3 0
	パラ系アラミド	5 %	
	難燃ポリエステル	20 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維使用		
使用糸番手	経 4 0／2	J I S L 1 0 9 6	
	緯 4 0／2		
組 織	平織(トロピカル)		J I S L 1 0 9 6
密 度	経 68 本 以上		J I S L 1 0 9 6
(本／2.54cm)	緯 52 本 以上		
重 量(g／㎡)	1 7 5 以上		J I S L 1 0 9 6
引張強力(N)	経 1 0 5 0 以上	J I S L 1 0 9 6	ラベルドストリップ法
	緯 8 0 0 以上		
引裂強力(N)	経 40 以上	J I S L 1 0 9 6	ベンジュラム法
	緯 30 以上		
寸法変化率	経－0. 5% 以下	J I S L 1 0 9 6	
	緯－0. 5% 以下		
伸 長 率	13 % 以上		J I S L 1 0 9 6 B 法
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	J I S L 0 8 4 2
洗濯	4～5 級	4～5 級	J I S L 0 8 4 4 A2法
汗	4～5 級	4～5 級	J I S L 0 8 4 8 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4～5 級	J I S L 0 8 4 9 II 形
ピリング	4 級		J I S L 1 0 7 6 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒		J I S L 1 0 9 1 A4法
炭化距離	1 0 cm 以下		
L O I 値	2 8 . 0 以上		J I S K 7 2 0 1 B1法
摩擦帯電電荷量	7 μ c／ ㎡ 未 満		J I S L 1 0 9 4

## (2) 上衣配色 (襟縁、背ヨークなど)

項 目	数 値		試 験 方 法
品 番	東レ NX4848R C/#BOR		
品 名	難燃ストレッチトロピカル		
混紡率(%)	メタ系アラミド	94 %	J I S L 1 0 3 0
	パラ系アラミド	4 %	
	ポリウレタン	2 %	
	導電性繊維混入		
使用糸番手	経 4 0 / 2	J I S L 1 0 9 6	
	緯 4 0 / 2		
組 織	1 / 1 平織(トロピカル)		J I S L 1 0 9 6
密 度	経 70 本 以上	J I S L 1 0 9 6	
(本／2.54cm)	緯 50 本 以上		
重 量(g／㎡)	180 以上		J I S L 1 0 9 6
引張強力(N)	経 1 0 0 0 以上	J I S L 1 0 9 6	
	緯 7 5 0 以上	ラベルドストリップ法	
引裂強力(N)	経 55 以上	J I S L 1 0 9 6	
	緯 40 以上	ベンジユラム法	
寸法変化率	経 ±2. 0% 以下	J I S L 1 0 9 6	
	緯 ±2. 0% 以下		
伸 長 率	15 % 以上		J I S L 1 0 9 6 B 法
色 相	色相(H) 9. 7R		J I S Z 8 7 2 1
	明度(V) 5. 2		
	彩度(C) 8. 6		
	変退色	汚 染	
耐光堅牢度	3 級 以上	—	J I S L 0 8 4 3
洗濯	4級以上	4級以上	J I S L 0 8 4 4 A2法
汗	4級以上	4級以上	J I S L 0 8 4 8 A 法
摩擦堅牢度(乾)	—	4級以上	J I S L 0 8 4 9 II 形
ピリング	4 級 以上		J I S L 1 0 7 6 A 法
残炎時間	0 秒		
余じん時間	1 秒 以下		J I S L 1 0 9 1 A4法
炭化距離	1 0 cm 以下		
L O I 値	2 9. 0 以上		J I S K 7 2 0 1 B1法
摩擦帯電電荷量	7 μc／ ㎡ 未 満		J I S L 1 0 9 4

別表 2

サイズ表

(1) 上衣 (単位 : cm)

許容差 ±1 cm

	A S	A M	A L	ALL	A3L	B S	B M	B L	BLL	B3L	B4L	B5L
バスト	100	105	110	115	120	110	115	120	125	130	140	150
胴 囲	92	97	102	107	112	107	112	117	122	127	137	147
衿 丈	75	78	81	84	87	75	78	81	84	87	88	89
肩 幅	44	46	48	50	52	48	50	52	54	56	58	60
着 丈	73	75	77	79	81	73	75	77	79	81	81	81
カラー	39	40	41	43	45	43	45	47	49	51	53	55
袖 丈	サイズ表の「衿丈」を基準に ±2 cm 刻みで袖丈の調整をする。											

(2) ズボン (単位 : cm)

許容差 ±1 cm

	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	B00	B0	B1	B2	B3	B4	B5	B6
ウエスト	70	73	76	79	82	85	88	82	85	88	91	95	100	105	110
ヒップ	98	100	103	106	108	111	114	110	113	116	119	122	125	128	132
ワタリ	33.5	33.5	34.5	34.5	35	35.5	36.5	36.5	37	38	38	38.5	39	40	41
股 下	75 cm 上がり を基準に ±2 cm 刻みで股下の調整をする。														

消 防 職 員 用 航 空 服  
仕 様 書  
(航空整備士用)

浜 松 市

## 第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用航空服（航空整備士用）（以下「航空服」という。）について定める。この航空服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

## 第2 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 きせかけによる出張採寸を行う場合は、消防総務課の指示に従うこと。
- 4 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 5 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに1着（本）ずつ袋に入れ納入すること。
- 6 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

## 第3 仕様

### 1 形状（別図参照）

#### (1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、前立てファスナー、脇下ベンチレーション、裾シャツ式、左右胸両玉縁ファスナー付きポケット、右胸階級台面ファスナー付き、左胸名札台面ファスナー付き、右袖エンブレム付き、左袖ペン差し付き、袖口ファスナー水かき付き、前・背ヨーク・肘部刺し子加工（配色 襟トリミング 胸ポケット玉縁 背ヨーク）

#### (2) ズボン

立体裁断及び立体縫製 前立てファスナー、ベルトループ5本付き、後部左右ファスナー付きポケット、両サイドファスナー付アウトポケット、上部・膝・股下部刺し子加工  
（配色 後部左右ポケット口玉縁 左右アウトポケットマチ）

#### (3) 名札

表側に青色にて刺繍を施し、裏に面ファスナー（凸面：表生地同系色）を縫い付ける。サイズは、縦60mm、横90mmとする。刺繍内容は、上段に「浜松市消防局」、中段に「消防航空隊」、下段に「整備士 個人名（名字のみ）」の3段とする。航空服の表生地を使用すること。



## 2 材料

- (1) 表生地  
別表 1 のとおりとする。
- (2) 縫糸（表生地と同系色とする）  
ノーメックス糸 #24/3 を使用する。
- (3) ボタン（表生地と同系色とする）  
1.5 cm（肩章）を使用する。
- (4) 芯  
接着芯とする。
- (5) ファスナー（表生地と同系色とする）  
YKK 製又はこれと同等以上のものとし、上衣は前合わせ、胸ポケット口、袖口開口部、ズボンは前立、後部左右ポケット口、左右アウトポケット口に使用する。
- (6) マジックテープ（表生地と同系色とする）  
上衣は左胸ポケット上部に消防局（隊）名及び個人名用 1 枚、右胸ポケット上部に階級章台座用 1 枚
- (7) 前カン  
ニッケル製 1 組。
- (8) その他  
片布、サイズ札、品質表示。

## 3 縫製

- (1) 一般
  - ア 針数（2.5 cm 間に表面に表れた糸数）
    - (ア) 飾り 12 針（標準）
    - (イ) 刺し 12 針（標準）
  - イ 縫製  
ミシンの糸調子を整え、つれ、たるみ、しわ、目飛びのないようにし、返し針を十分に行うこと。
  - ウ 穴かがり  
穴の大きさは、ボタンの大きさに合わせてかがり、糸が布から抜けないようにする。
  - エ ボタン付  
手付けの場合は 2 本糸にて 1 つの穴に 2 回以上通し、3 回以上根巻きをし、糸止めを完全に  
する。機械付けの場合は、手付けと同程度の強度とする。

## (2) 上衣

### ア 衿

衿幅中央で10cm、端で9cmとし、芯を入れた折り衿とする。衿は衿腰（幅4cm）を切り返しに付け、山刺し8本以上、腰刺し5本以上とする。衿裏前面には衿立て（保護）用の共生地ループ（5cm幅）を縫い付け、面ファスナーにて調整出来るようにすること。なお、配色を縁取りとして使用し、幅1.2cmとする。

### イ 前身頃

脇身頃ベンチレーションホール位置まで表地を2枚重ねし、刺し子加工する。前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。表面は突合わせとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

### ウ 胸ポケット

左右の胸に口の長さ約140mmの両玉縁ファスナー付の貼りポケットを付ける。  
口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをする。胸ポケットファスナーは閉じて前立て側とする。表地を袋布とし、身頃の裏側に当て、周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。玉縁には配色を施す。

### エ 階級章用台座

右胸ポケット雨蓋より1.5cm上部に、大きさは2.5cm×4cmの面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

### オ エンブレム取り付け

当局指定のエンブレム（当局より支給）を、右袖付きセンターより下方7cmの位置を頭にして、下側中央に縫い付ける。

### カ 名札止め

左胸ポケット雨蓋より1.5cm上部に、大きさは6cm×9cmの面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付ける。

### キ ペン差し

左袖付きセンターより下方6cmの位置に雨蓋付きのペン差しポケットを付ける。雨蓋は7.5cm×6cm、ポケットは15cm×5cmとし、ポケット中央にて縦方向にステッチを施す。雨蓋裏に面ファスナー（凸面・表生地同系色）を縫い付け、大きさは2cm×2.5cmとする。ポケット上部に面ファスナー（凹面・表生地同系色）を縫い付け、大きさは2cm×2.5cmとする。

### ク 後身頃

後身頃は前身頃と縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。衿付位置から幅約220mmまで表地を2枚重ねし、刺し子加工する。

### ケ バックプリント

背中上段に「浜松市消防局」、下段に「HAMAMATSU FIRE DEPT.」と当局指定文字にて白色の圧着プリントを入れる。

### コ 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレ

ーションホール(通気口)を設ける。脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。脇身頃と袖の縫い合わせは両方袖側にダブルステッチをかける。

サ 袖

袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。袖開きはファスナー仕様とし、袖口先端まで水かきを付ける。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

シ 肘刺し子

左右の肘にダーツを取った当て布をダブルステッチで縫い止める。

ス 袖口

2枚袖のカフス幅 60mm 付きとし、袖口に2本タックを取り、両玉縁にて長さ約 170mm の金属ファスナーを設ける。カフス先までファスナーを付け、周囲はコバステッチで押さえる。ファスナー開き部分の内側(ファスナー下)に表地で水かきを付ける。水かきはカフス先端から開き止まりまでとし、水かきの口は三つ折り始末しステッチで押さえる。シングルカフス付け内側始末は、折り曲げカフス付け側と袖口側にダブルステッチをかける。

袖口ファスナーカバーとして、曲線を施した L 字型の共生地を縫い付け、カバー裏に面ファスナー(凸面・表生地同系色)を縫い付け、大きさは 2.5 cm × 5 cm とする。カフスに面ファスナー(凹面・表生地同系色)を縫い付け、大きさは 2.5 cm × 5 cm とする。

セ 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

ソ 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

タ 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

チ 警告表示

右胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

(3) ズボン

ア 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で2ヶ所切り替え、表地2枚を重ね、刺し子加工をする。ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 40 mm 幅と 6 mm 幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 膝当て

表地2枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。身長により膝位置が変わるため 85 cm ハーフ、95 cm ハーフの2種類で膝当ての位置を対応する事。

エ 内股

前ファスナーから前切り替え線の膝上位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ 後

後身はウエストより尻部で切り替え刺し子加工しダブルステッチで押さえる。尻部より裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

カ ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約35mm幅のステッチをウエスト一周にかける。

キ ベルトループ

ベルトループ幅約90mm、通し幅約60mm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に4本付け、上端は約0.5cm下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止めし、両角を門止めする。後中心のループ幅約100mm、通し幅中心で約60mm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。上端は約1cm下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

ク アウトポケット

左右脇のズボン上端より20cm（標準）下部に、両玉縁（紺色配色）ファスナー付きポケットを表地に縫い付ける。使用部分幅約20cm、深さ約20cmとし、ポケット左右及び下部に約4cmのマチ布（紺色配色）を付ける。

ケ 尻ポケット

両玉縁（配色）ファスナー（14cm）付き切りポケットを付ける。

コ 脇

前後身頃の切り替え部分、膝上あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

サ 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

シ 裾

裾はシングル・ヘム幅35mmのミシンタタキ仕上げとし、共生地で裾タブを取り付ける。

ス 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む

セ 警告表示

右脇アウトポケット位置の裏側に付ける。

4 サイズ

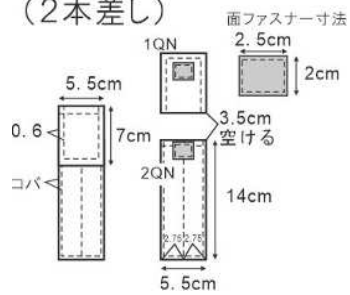
(1) 別表2のとおりとする。

(2) 別表2に当てはまらない女性職員及び特注サイズの場合、採寸を実施し、仕様書に基づき作製、納品すること。

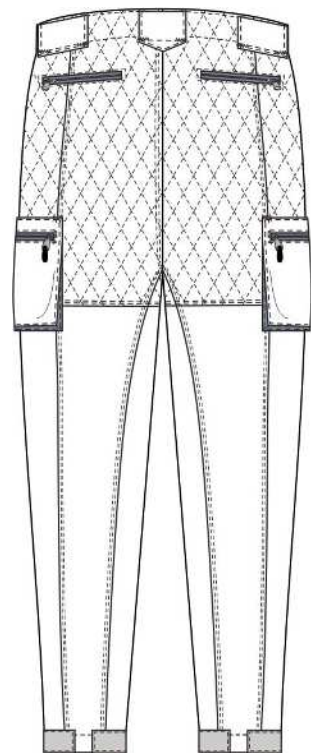
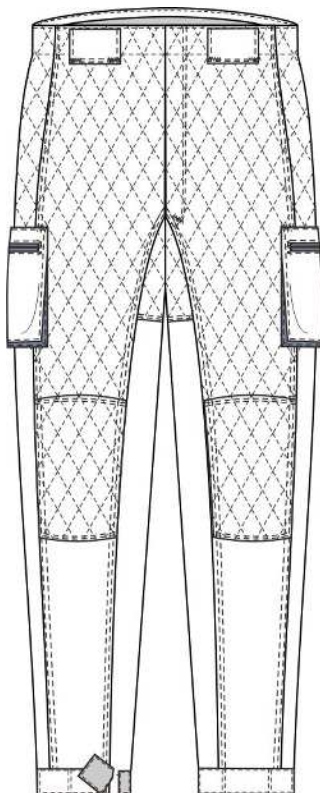
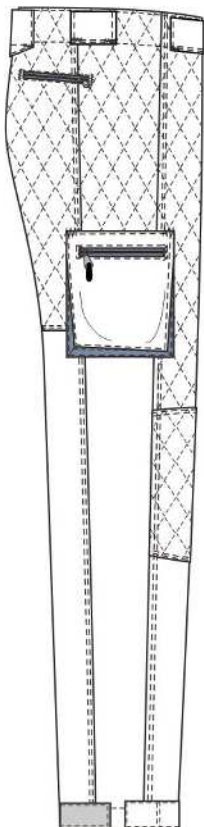
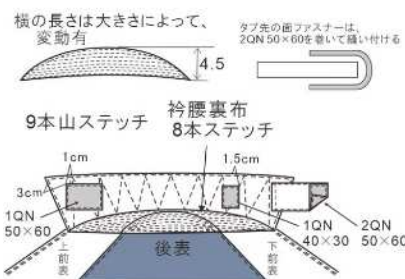
別図



雨蓋付ペン差し  
(2本差し)



衿裏仕様



別表 1

## 1 表生地（冬仕様）上衣 ズボン

区分	規格	試験方法
品番	東レ NX4040R C/#BOR	
品名	ナフレム 難燃ストレッチツイル	
混紡率	メタ型アラミド 94% パラ型アラミド 4% ポリウレタン 2%	JIS L 1030
糸番手	(経)40/2 (緯)40/2	JIS L 1096
組織	綾織(ツイル)	JIS L 1096
仕上	標準 150 cm×50m	
密度	(経)80 本以上 (緯)65 本以上 (2.54 cm間)	JIS L 1096
重量	200 g / m <sup>2</sup> 以上	JIS L 1096
引張強度	(経)1300N 以上 (緯)1000N 以上	JIS L 1096 A 法
引裂強力	(経)65N 以上 (緯)55N 以上	JIS L 1096 D 法
寸法変化率	(経)±2.0%以下 (緯) ±2.0%以下	JIS L 1096
伸長率	13%以上	JIS L 1096 B 法
色相	オレンジ (消防局指定色) ※アラミドは原液着色	
染色堅牢度	耐 光 3 級以上 洗濯 (変) 4 級以上 (汚) 4 級以上 汗変褪色 4 級以上 摩擦 (乾) 4 級以上	JIS L 0842 第 3 露光法 JIS L 0844 A-2 法 " JIS L 0848 A 法 JIS L 0849 II 型
ピリング	4 級以上	JIS L 1076 A 法
摩擦帯電電荷量	7 μ c / m <sup>2</sup> 未満	JIS L 1094 C 法
燃焼性	残炎時間 0 秒以下 余じん時間 1.0 秒以下 炭化距離 10.0 cm以下	JIS L 1091 A-4 法
難燃性	限界酸素指数 28.0 以上	JIS K7201 B1 法

## 2 配色生地（冬仕様） 上衣 ズボン

区分	規格	試験方法
品番	東レ S2412TS C/#NTB	
品名	ナフレム 難燃ストレッチツイル	
混紡率	メタ型アラミド 74% パラ型アラミド 4% 難燃ポリエステル 20% ポリウレタン 2%	JIS L 1030
糸番手	(経)40/2 (緯)40/2	JIS L 1096
組織	綾織(ツイル)	JIS L 1096
仕上	標準 150 cm×50m	
密度	(経)80 本以上 (緯)65 本以上 (2.54 cm間)	JIS L 1096
重量	200 g / m <sup>2</sup> 以上	JIS L 1096
引張強度	(経)1200N 以上 (緯)900N 以上	JIS L 1096 A 法
引裂強力	(経)45N 以上 (緯)35N 以上	JIS L 1096 D 法
寸法変化率	(経)±2.0%以下 (緯)±2.0%以下	JIS L 1096
伸長率	13%以上	JIS L 1096 B 法
色相	ブルー（消防局指定色）※アラミドは原液着色	
染色堅牢度	耐 光 3 級以上 洗濯（変） 4 級以上 （汚） 4 級以上 汗変褪色 4 級以上 摩擦（乾） 4 級以上	JIS L 0842 第3露光法 JIS L 0844 A-2 法 " JIS L 0848 A 法 JIS L 0849 II 型
ピリング	4 級以上	JIS L 1076 A 法
摩擦帯電電荷量	7 μ c / m <sup>2</sup> 未満	JIS L 1094 C 法
燃焼性	残炎時間 1.0 秒以下 余じん時間 1.0 秒以下 炭化距離 10.0 cm以下	JIS L 1091 A-4 法
難燃性	限界酸素指数 28.0 以上	JIS K7201 B1 法

## 3 表生地（夏仕様）上衣 ズボン

区分	規格	試験方法
品番	東レ NX4848R C/#BOR	
品名	ナフレム 難燃ストレッチトロピカル	
混紡率	メタ型アラミド 94% パラ型アラミド 4% ポリウレタン 2%	JIS L 1030
糸番手	(経)40/2 (緯)40/2	JIS L 1096
組織	平織(トロピカル)	JIS L 1096
仕上	標準 150 cm×50m	
密度	(経)70 本以上 (緯)50 本以上 (2.54 cm間)	JIS L 1096
重量	180 g / m <sup>2</sup> 以上	JIS L 1096
引張強度	(経)1000N 以上 (緯)750N 以上	JIS L 1096 A 法
引裂強力	(経)55N 以上 (緯)40N 以上	JIS L 1096 D 法
寸法変化率	(経)±2.0%以下 (緯) ±2.0%以下	JIS L 1096
伸長率	15%以上	JIS L 1096 B 法
色相	オレンジ (消防局指定色) ※アラミドは原液着色	
染色堅牢度	耐 光 3 級以上 洗濯 (変) 4 級以上 (汚) 4 級以上 汗変褪色 4 級以上 摩擦 (乾) 4 級以上	JIS L 0842 第3 露光法 JIS L 0844 A-2 法 " JIS L 0848 A 法 JIS L 0849 II 型
ピリング	4 級以上	JIS L 1076 A 法
摩擦帯電電荷量	7 μ c / m <sup>2</sup> 未満	JIS L 1094 C 法
燃焼性	残炎時間 0 秒以下 余じん時間 1.0 秒以下 炭化距離 10.0 cm以下	JIS L 1091 A-4 法
難燃性	限界酸素指数 28.0 以上	JIS K7201 B1 法



## 4 配色生地（夏仕様）上衣 ズボン

区分	規格	試験方法
品番	東レ S2418TS C/#NTB	
品名	ナフレム 難燃ストレッチトロピカル	
混紡率	メタ型アラミド 74% パラ型アラミド 4% 難燃ポリエステル 20% ポリウレタン 2%	JIS L 1030
糸番手	(経)40/2 (緯)40/2	JIS L 1096
組織	平織(トロピカル)	JIS L 1096
仕上	標準 150 cm×50m	
密度	(経)68 本以上 (緯)52 本以上 (2.54 cm間)	JIS L 1096
重量	175 g / m <sup>2</sup> 以上	JIS L 1096
引張強度	(経)1000N 以上 (緯)700N 以上	JIS L 1096 A 法
引裂強力	(経)40N 以上 (緯)30N 以上	JIS L 1096 D 法
寸法変化率	(経)±1.0%以下 (緯) ±1.0%以下	JIS L 1096
伸長率	12%以上	JIS L 1096 B 法
色相	ブルー (消防局指定色) ※アラミドは原液着色	
染色堅牢度	耐 光 3 級以上 洗濯 (変) 4 級以上 (汚) 4 級以上 汗変褪色 4 級以上 摩擦 (乾) 4 級以上	JIS L 0842 第3露光法 JIS L 0844 A-2 法 " JIS L 0848 A 法 JIS L 0849 II 型
ピリング	4 級以上	JIS L 1076 A 法
摩擦帯電電荷量	7 μ c / m <sup>2</sup> 未満	JIS L 1094 C 法
燃焼性	残炎時間 1.0 秒以下 余じん時間 1.0 秒以下 炭化距離 10.0 cm以下	JIS L 1091 A-4 法
難燃性	限界酸素指数 28.0 以上	JIS K7201 B1 法

別表 2

サイズ表

(1) 上衣 (単位 : cm)

許容差±1 cm

	SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L
胸 囲	97	101	105	111	117	123	129	135
衿 丈	77	79	81	84	86	89	91	94
肩 幅	42	44	46	48	50	52	54	56
着 丈	73	73	75	77	79	81	81	81
胴 囲	95	99	103	109	115	121	127	133
袖 丈	サイズ表の「衿丈」を基準に±2 cm刻みで袖丈の調整をする。							

(2) ズボン (単位 : cm)

許容差±1 cm

	SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L	6L	7L	W115
ウエスト	71	75	79	83	87	91	95	99	105	111	115
ヒップ	96	100	104	108	112	116	120	124	130	136	140
渡り巾	32	33	34	36	37	38	40	41	43	44.5	45.5
股 上	22.5	23.5	24.5	25	26	27	28	29	29	29	29
股 下	79 cm上がりを基準に±2 cm刻みで股下の調整をする。										

消 防 職 員 用 バンド  
(活動服用・救助服用)  
仕 様 書

浜 松 市 消 防 局

## 第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用バンド（以下「バンド」という。）について定める。このバンドに使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

## 第2 仕様

### 1 活動服用バンド

#### (1) 規格

バックル式ナイロンバンド

#### (2) 生地

ナイロン 100%

#### (3) 色相

紺色

#### (4) バックル

バックルは、OK-40 オメガクロームメッキ処理をしたもの。

#### (5) 先金

先端を金属にて挟み、ナイロン地が表に出ないようにすること。

#### (6) アジャスター

鳩目穴の直径は0.6 cmとし、3 cm間隔で2個穴を5列開ける。

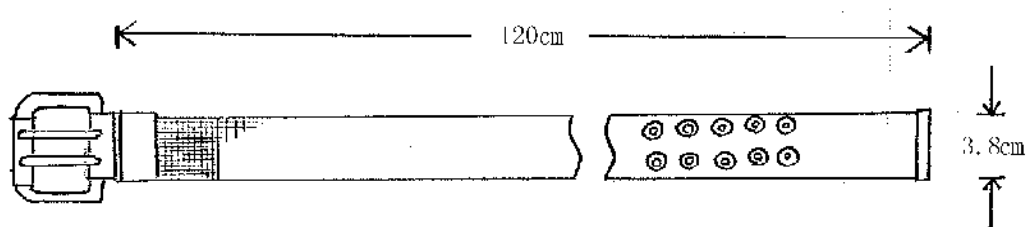
#### (7) 寸法

3.8 cm×120 cm

#### (8) 補則

バンド部とバックル部は着脱可能なものとし、後に切断によるサイズ調整が出来るものとする。

### 【図】



## 2 救助服用バンド

### (1) 規格

救助服用 50mmナイロン 2 ピンバンド

### (2) 生地

ナイロン 100%

### (3) 色相

オレンジ

### (4) バックル

2 本止め 取り外し式 先ローラー付

素材：鉄

メッキ：ニッケル

### (5) 帯先

高周波 半丸カット

### (6) 鳩目

7 個×2

素材：真鍮

### (7) 寸法

50mm×1200mm（帯圧：2.5mm）

### (8) サルカン

帯巾 15mm 帯厚 1.5mm 生地ナイロン 100%

### (9) 織組織

織組織：平二重織

経糸：1870T 200 本

カラミ糸：1870T 24 本

芯糸：1870T 142 本

緯糸：940T 11.5 本/ c m

引張強度：3,200 k g 以上

## 第3 補則

- 1 仕様及びその他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 4 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

消 防 職 員 用 防 寒 服  
仕 様 書

浜 松 市

## 第1 総則

この仕様書は、浜松市において購入する消防職員用防寒服（以下「防寒服」という。）について必要な事項を定める。この防寒服に使用する材料は、全般にわたって十分検査が実施され、この仕様書のすべてを満たすものでなければならない。

## 第2 表地規格

生地規格		試験方法
組織（基布）	平織	JIS L-1096
混用率（基布）	ポリエステル 100%	JIS L-1030
番手	縦 74dtx 以上 横 74dtx 以上	JIS L-1096
引裂強さ	縦 8N 以上 横 8N 以上	JIS L-1096 D法 ペンジュラム法
引張強さ	縦 630N 以上 横 500N 以上	JIS L-1096 A法 ラベルドストリップ法
耐水圧	初期 140kpa 以上	JIS L-1092 法（高水圧法）表面加圧、 目皿不可
透湿度	初期 15,000g/m <sup>2</sup> /24h	JIS L-1099 B-1 法
撥水度	初期 4 級以上	JIS L-1092 スプレー試験

## 第3 主材料

材 料	仕様	用途
表生地	規格は第2 表地規格のとおり	本体・フード
裏生地（タフタ）	ポリエステル 100% ※肌面は黒色アルミドット加工指定	本体・フード
裏生地（中綿）	ポリエステル 100%	本体・フード
裏生地（起毛地）	ポリエステル 100%	フード収納ポケット
目貼テープ	2 層のフィルムテープで 表地に適合し防水性が高いものを使用すること。	各接合部分全般
止水ファスナー	5 コイル指定	胸ポケット
ファスナー	5 コイル指定	ポケット
ゴム	丸ゴム 3 mm径 黒 平ゴム 30 mm幅 白	裾、フード 袖口
ハトメ	樹脂製ハトメ	裾
紐（ゴム）止め	Oリング 黒 コードロック・コードエンド・引手 黒	裾 裾、フード、ファスナー
紐	ナイロン製 赤 及び 黒	フスナー引手
面ファスナー	黒	本体・フード

ブランドネーム	メーカーのもの	本体
サイズネーム	白地に黒字	本地
テープ	グログランテープ	裾

#### 第4 型式および縫製

部位	型式および縫製
前合わせ	止水ファスナーによる開閉式であること。内側水切り布は内側へ折り返して水返し機構を持ち、上端はチンガードを兼ねること。
袖付け	セットイン式であること。
袖口	半ゴム半ベルト調節式とし、ゴムカフス部中心に抑えステッチをいれる。
裾口	身頃裾にはゴムを通し、コードロックで調節を出来るものとする。
胸ポケット	右は止水ファスナーを利用した斜め型切込ポケットがあり、左胸にはタテ型ファスナー開閉式のスルーポケットがあること。
両腰ポケット	前身頃には片玉縁ファスナー付き袋ポケットを両腰に取り付けること。
フード	フードはぶつつけの3枚接ぎで、面ファスナー開きの起毛地フード収納ポケットがあり、マチ後にタブ調節が可能なこと。 フードは折り畳み、起毛地フード収納ポケットに入れ、マジックテープを留めるとスタンドカラーとして着用できるものとする。
包装	外装袋に包装する。
シームテープ	全ての接合部、マイクフック裏などの防水性を要する縫目には防水シームテープを貼ってあること。
裏地	黒色アルミドットプリントを施した機能裏地と中綿とする。
片布	号数、調製、所属、氏名、納入者が管理できる内容を記載した片布を取り付ける。
品質表示	品質表示ラベルを取り付けること。
左胸プリント	「浜松市消防局」と当局指定文字にて銀色の反射プリントを入れる。
バックプリント	上段に「浜松市消防局」、下段に「HAMAMATSU FIRE DEPT.」と当局指定文字に銀色の反射プリントを入れる。
エンブレム	右袖指定位置にエンブレムを取り付ける。（エンブレムは消防総務課より支給）



第5 サイズ表（単位：c m）

サイズ	着丈	胸囲	裾丈
S S	6 8	1 0 6	8 4
S	7 0	1 1 0	8 5
M	7 2	1 1 4	8 8
L	7 4	1 2 0	9 1
L L	7 6	1 2 6	9 4
3 L	8 0	1 3 2	9 6
4 L	8 3	1 4 3	9 7
5 L	8 3	1 5 3	9 7

第6 図面





#### 第7 補則

- 1 仕様及び縫製その他細部について、必要のあるときまたは疑問が生じた時は、速やかに市及び消防総務課へ連絡し指示を受けること。ただし、内容については、消防総務課の解釈による。
- 2 仕様に明記、または指示がなくても、縫製作業などにおいて、当然必要なことは良心的に行うこと。
- 3 きせかけによる出張採寸を行う場合は、消防総務課の指示に従うこと。
- 4 受注者は、必ず縫製作業中、半製品の検査及び指示を充分に行い、仕様書に適合するように努めること。
- 5 納品は糸くずなどを取り、丁寧にプレス仕上げをし、各個人ごとに1着ずつ袋に入れ納入すること。
- 6 この外、契約に関わる事項については、当市の定める規定事項による。

あて先

浜松市長 様

見積者 住所又は  
所在地  
氏名又は  
名称  
連絡先(TEL)

見積明細書

・2種以上の品目の見積には内訳金額が分かるよう、必ずこちらを作成してください。  
・見積明細書と同等品提案票は落札候補者のみ、開札後、紙で調達課へ提出となります。  
・下記金額には消費税は含まれません。

契約No.	2025022731	件名	消防職員用被服(活動服、航空服、バンド、防寒服)の購入について(令和8年度新規採用職員)
-------	------------	----	--

同等品の提案	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
--------	--

	品名	規格	単位	数量	単価(円)	金額(円)
1	衣料品類	活動服上衣(冬仕様)	着	46		
2	衣料品類	活動服ズボン(冬仕様)	本	46		
3	衣料品類	活動服上衣(夏仕様)	着	46		
4	衣料品類	活動服ズボン(夏仕様)	本	46		
5	衣料品類	活動服名札	枚	46		
6	衣料品類	整備士用航空服 上衣(冬仕様)	着	2		
7	衣料品類	整備士用航空服 ズボン(冬仕様)	本	2		
8	衣料品類	整備士用航空服 上衣(夏仕様)	着	2		
9	衣料品類	整備士用航空服 ズボン(夏仕様)	本	2		
10	衣料品類	航空服名札(整備士用)	枚	2		
11	衣料品類	バンド(活動服用)	本	23		
12	衣料品類	バンド(救助服用)	本	1		
13	衣料品類	防寒服	着	23		
合計						

\*単価と合計金額を記入してください。  
\*一度添付した見積明細書は、訂正、撤回は出来ませんのでご注意ください。